

たまがわ つるみがわ さがみがわ

川の市民情報

2018年
10国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所RCM事務局 URL: <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL: 045-503-4015 FAX: 045-503-4092 メール: ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM): 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

『防災あれば憂いなし』

川の防災情報のご紹介

川の防災情報HOME画面



はじめに

川の防災情報では、住んでいる身近な川から全国の川の『雨の状況』、『川の水位と危険性』、『川の予報・警報』などをリアルタイムで発信しているウェブサイトです。

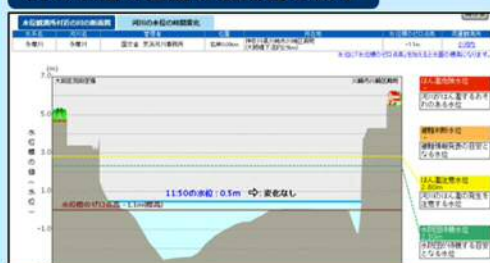
閲覧できる情報ツールバー

操作方法是
こちらを
クリック！

ここでは、全国の川の状況を瞬時に確認することができます。氾濫発生時は黒色、氾濫危険水位に達しているときは赤色、避難判断水位の時はオレンジ色、氾濫注意水位の時は黄色で各エリアごとに色が変わります。

まずはこれから!川の情報3選

川の水位で氾濫の危険性を知る

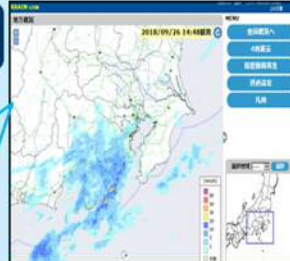


川の水位が上昇している時は「↑上昇中」、下降しているときは「↓下降中」、変化がない場合は「→変化なし」の表示が出てきます。

映像で川の状況を知る



カメラ映像では、河川沿いに設置されているカメラのライブ映像が見れます。現在の川の様子を確認してみましょう。また、現在の様子だけでなく、普段の様子も確認することができます。

雨の状況を
知る現在の雨の分布、
これまでの雨の進
路を確認すること
ができます。

外出先でもスマートフォンで確認！



スマホ版HOME画面

知りたい地域をクリック！

英語版の表示も開始されました

英語版の
操作方法是
こちらを
クリック！『川の防災情報』
で検索！

川の防災情報

携帯版 スマホ版



- ・パソコンから→<https://www.river.go.jp/>
- ・スマホ版→<https://www.river.go.jp/s/>
- ・英語版→<https://www.river.go.jp/e/>

多摩川・鶴見川・相模川の水位・雨量情報またはライブカメラ映像は京浜河川事務所ホームページでも確認することができます。
京浜河川事務所HP→http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin_index009.html

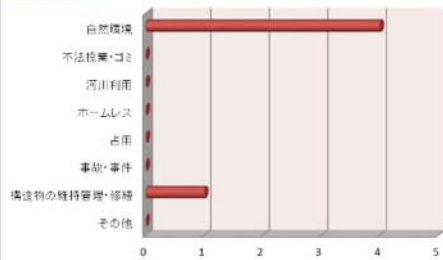
お問い合わせ先: 国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 防災情報課 TEL: 045-503-4018

RCM活動報告

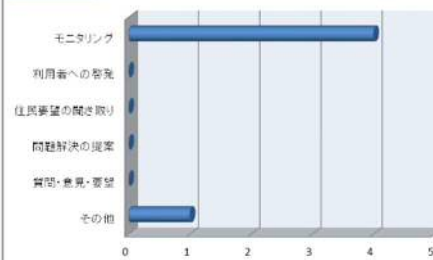
平成30年9月

平成30年9月は、5件の報告をいただきました。ありがとうございました。

対象分野



連絡内容



管轄区間	登録人数	報告人数	報告件数
鶴見川下流	3人	0人	0件
鶴見川上流	5人	1人	4件
多摩川下流	4人	0人	0件
多摩川中流	5人	1人	1件
多摩川上流	1人	0人	0件
相模川	15人	0人	0件
浅川	3人	0人	0件
合計	36人	2人	5件

平成30年度第1回リバービックマネージャー分科会を開催しました！

京浜河川事務所では、RCMの皆様の活動内容の発表や情報交換、RCM相互間の交流等を目的として、毎年2回担当する河川ごとの分科会を開催しています。

平成30年度第1回の分科会は8月～10月にかけて下記の日程と会場で実施し、名のRCMの方から資料を使用して発表いただきました。

皆さんお忙しいところご参加いただき、また活発なご発言ありがとうございました。第2回分科会へのご参加もよろしくお願いいたします。

【分科会で出された意見等の一部と当方の返答です】

※一部内容を省略させていただいています。ご了承ください。

○西湘海岸については何を管理しているのか。

→砂浜が浸食されている。浸食を防止するための海岸保全事業を行っています。

○多摩川改修百年で3月頃にイベントがある説明があったが、日時はもう決まっているのか。

→3月2日に会場は川崎市エポック中原を予定しています。

○今年の洪水で中州が2割ぐらい大きくなった箇所がある。毎年洪水の度に大きくなっている。

相当昔の話ではあるが、東京側や川崎側に数軒ボート屋があった。今は水量が減り、ボートを漕ぐどころではなく歩いて渡れるぐらいになってしまった。船が通れるぐらいの航路は確保できないのか。このままでは魚の棲むところがなく心配である。

→定期的に測量を実施しており、土砂の堆積状況は確認している。治水上危険を及ぼすような状況であれば、当然掘削等で撤去を行います。船舶等の利用面だけでは、なかなか予算の確保が難しい状況です。

今回の分科会では、担当出張所の工事等の報告に加え、京浜河川事務所から河川ごとに情報提供をさせていただきました。

○多摩川・浅川

- ・「多摩川改修100年プロジェクトについて」
- ・「多摩川の治水対策等」
- ・「平成30年7月豪雨について」

○鶴見川

- ・「鶴見川防災情報連続講座 報告」
- ・「鶴見川探検バスツアー 報告」

○相模川

- ・「河川整備方針・河川整備計画について」
- ・「相模川水系 相模川・中津川河川整備計画」

○共通

- ・「平成30年度事業概要」
- ・「水防訓練等防災情報」
- ・「京浜河川事務所の河川管理」

平成30年度RCM第1回分科会開催状況

分科会名	担当出張所	実施会場	参加者数	開催日
鶴見川上流	鶴見	流域センター会議室	3	9月28日
鶴見川下流	新横浜		1	
多摩川下流	田園調布	出張所会議室	4	10月17日
多摩川中流	多摩	二ヶ領せせらぎ館	4	9月26日
多摩川上流	多摩川上流		1	
浅川	多摩	日野市平山交流センター	2	9月12日
相模川	相模	馬入水辺の楽校	9	8月30日



RCM事務局より

今月号では「防災あれば憂いなし」として【川の防災情報】についてご紹介させていただきました。国土交通省では災害に対応する様々な取り組みを行っています。災害時に、皆さまに自分の身の安全を守る行動を取っていただくための情報発信もその一つです。今月号から5回に分けて情報発信の取り組みについてご紹介させていただきますので、ご活用ください。

RCM事務局 松本